

三鷹市長選挙選挙公報

三鷹市選挙管理委員会



清原けい子 きよはら 無所属

市民参加と協働で創り出す「競争」ではない「協創」の新時代！
持続可能で、誰一人として取り残さない三鷹の未来を！

新たな時代の幕開けを迎え、私は三鷹のこれまでの「人々の暮らし」や「まちづくり」の叡智と努力から謙虚に学び、三鷹市政の「平和の希求・人権の保障・自治の実現」の理念を継承します。少子高齢化が進み、多様な災害による危機が懸念され、人工知能等の技術革新が進む未来を冷静に洞察します。そして、市民本位の施策について、市民の皆様、市議会の皆様と議論を重ね、「持続可能な自治体経営」と「危機管理基盤」の強化をはかり、「民学産公の協働のまちづくり」を推進していく決意です。

市民の皆様との お約束2019

減災・防災を図る「都市再生」

- ◆未来を見据えた市庁舎・議場棟等の民間との連携を含む効率的・機能的な建替え
- ◆「学校施設長寿命化計画(仮称)」の策定と計画的な対応
- ◆三鷹駅前口デッキ改修と歩行者・バスやタクシー利用者視点の交通広場の改善
- ◆三鷹駅前中央通り東地区再開発及び三鷹駅前まちなみづくりの推進
- ◆東京外郭環状道路整備に伴う「北野の里(仮称)」などまちなみづくりの推進

多世代交流による「コミュニティ創生」

- ◆町会・自治会、住民協議会、自主防災組織等の活性化支援
- ◆少子高齢化を支える「地域ケアネットワーク」の充実支援
- ◆多世代交流センター、図書館、生涯学習センター等を市民の「居場所」に
- ◆「コミュニティ・スクール」から「スクール・コミュニティ」へ

子どもたちのための「子ども・子育て支援」

- ◆虐待等から「子ども」の権利を守る条例(仮称)の検討
- ◆妊娠前から切れ目のない在宅子育て支援の拡充
- ◆保育人財確保による保育の質の向上と保育園・学童保育所等待機児童の解消
- ◆義務教育就学医療費助成と適切な予防接種等の推進

「健康長寿社会」を支える「セーフティネット」

- ◆特別養護老人ホーム整備の支援と在宅医療・介護連携の推進
- ◆休日診療所・休日調剤薬局等の一体的な整備の推進
- ◆がん検診を含む健康診査及び特定保健指導の充実
- ◆「障がい者と共に生きるまち三鷹条例(仮称)」の検討

持続可能な環境づくり

- ◆国連の持続可能な開発目標(SDG)関連事業の推進
- ◆可燃ごみ施設の安定稼働とリサイクルセンターの施設更新
- ◆空き家等対策計画に基づく管理不適切な空き家対策

まちの活気をもたらす地域活性化

- ◆都市型農業・商工業活性化及び創業支援の推進
- ◆三鷹版「働き方改革応援プロジェクト」の推進
- ◆シブリ美術館等との連携強化による芸術文化のまちづくり
- ◆三鷹中央通り新路線を含むコミュニティバス路線の再検討

協働！感動！躍動！いきいきと輝くまち・三鷹！

略歴

昭和26(1951)年9月生まれ、都立富士高校卒業、慶応義塾大学卒業、同大学大学院修了。
東京工科大学メディア学部学部長を経て平成15(2003)年4月から三鷹市長。
全国市長会副会長、東京都市長会副会長、文科省中央教育審議会・総務省統計委員会委員。

清原けい子公式サイト 検索
URL <https://www.kiyohara-keiko.org/>



略歴

昭和29年 静岡生まれ65歳
昭和52年 早稲田大学卒業
昭和52年 三鷹市役所に就職
平成12年 企画部長
平成15年 助役→副市長
以降3期12年にわたり同職
まちづくり三鷹 代表取締役会長
三鷹市芸術文化振興財団 理事長
三鷹国際交流協会 理事長 など歴任

新市庁舎建設に200億円もの税金を使うことに反対します。
建てる時は税金を使わない「資産活用」を考えるべきです。
税金はもっと必要とされている 子育て支援や高齢者福祉、
再開発など未来に向けたまちづくりにこそ使しましょう。

「シブリ美術館」も0円で建てました。

1. 市庁舎建設は、10億円かけた耐震補強もしてあるので、緊急課題ではありません。
[0円]で建てる方法があります。お任せ下さい。
2. 三鷹駅前中央通り東側の再開発を進めます。
「三鷹センター」は、市庁舎より古く耐震補強されていません。再開発を進める中で、子どもの総合施設「子どもの森」をつくり、保育園全入を目指します。
3. 特別養護老人ホーム「どんぐり山」を福祉の人財づくりに活用します。
更なる高齢化にそなえ、福祉の人財づくりは必須です。介護やリハビリの拠点にします。
4. 首長の多選自粛条例をつくりまします。
5期(20年)はどんな人でも長すぎます。
5. 小中一貫教育の次の段階を進めます。
市民力の連携に加え、民間活用や障がい児教育のあり方など、次の段階に進めます。
6. 福祉を進めるための人づくり基金をつくりまします。
福祉を進める専門家やボランティアのための「人づくり基金」を創設します。

詳しくは <https://kawamura-takashi.jp>

企画部長・副市長時代の彼の仕事ぶりを見て私も推薦します
元三鷹市長 安田養次郎 元都議会議長 吉野利明
元三鷹市助役 内田聖二 元市議会議長 田中順子
井之頭病院副理事長 亀谷二男 中央大学名誉教授 佐々木信夫

三鷹の活性化の成功は、必ず三鷹の福祉を成功させますそれが都市経営です。

- 三鷹センターなど中央通り東側の再開発を進め子どもの総合施設「子どもの森」をつくりまします。
- 健康体操を応援します。
- 三鷹駅前周辺の再開発を進めます。
- 在宅医療介護のモデルをつくりまします。
- 「連雀通り」のまちづくりを支援をします。
- 井口グラウンドの一部維持をします。
- 元気創造プラザをもっと使いやすくします。
- 地場産野菜を学校や保育園の給食にもっと使う工夫をします。
- 大沢の商業・観光ゾーンを支援します。
- 笑顔で楽しく暮らせる健康のまちづくり
- 北野ジャンクションの上市民農園を中心とした公園をつくりまします。
- 「どんぐり山」を福祉の人財づくりの拠点にします。
- 「子ども食堂」や地域の食事を応援します。

私が立候補した理由

私は4年前清原市長の後継者として指名されましたが、選挙直前に病で倒れ立候補を断念しました。
しかし全快した今、市政を見れば、200億円もの税金を使う市庁舎建て替えや、事業の停滞などあらゆる面で市政が硬直化しつつあります。行き詰った市政をチェンジし、生きいきとした三鷹を創ることが私に課せられた使命と考え、立候補を決意しました。



かわむらたかし 無所属 河村孝

(この選挙公報は、選挙公報の発行に関する条例第5条第1項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま掲載したものです。)

投票日 4月21日(日) 投票時間 午前7時から午後8時まで

仕事やレジャー等で、投票日当日に投票できない見込みの方は、期日前投票ができます。

- 期日前投票受付期間 4月15日(月)～4月20日(土)
- 期日前投票受付時間 午前8時30分～午後8時
- 期日前投票所
 - ◆第一期日前投票所 三鷹市第三庁舎会議室(野崎1-1-1)
 - ◆第二期日前投票所 三鷹駅前コミュニティ・センター(下連雀3-13-10)